

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、世界的なリスクセンチメントの後退や商品価格の低迷、ブラジル経済のファンダメンタルズ悪化などを材料に、再びレアル安が優勢の展開。引けにかけてレアル売りが進行すると、4. 04台後半で取引を終えた。原油価格(WTI先物)は、核開発に関する米欧による制裁解除を背景に、イランが(世界的に供給過剰が続く中で)原油の生産・輸出の拡大に着手するとの姿勢(原油輸出を直ちに日量50万バレル増やすことを目指すと発言)を示したことに反応し、30ドル割れまで下落。投資家心理のマイナス要因になったことで、ボベスパ指数も特にペトロプラス株の下げに主導される形で前日比2. 4%安まで急落した。加えて、ブラジル中銀が公表した11月経済活動指数が前年比で6. 14%縮小したこと、ブラジル資産全般の下げに影響を与えた。

ブラジル中銀は今週(19-20日)COPOMを開催する。足許でインフレ率(IPCA)が10%を超過していることを踏まえ、多くの市場参加者は50bpの利上げが実施され、政策金利は10年ぶりの高水準(14. 75%)まで引き上げられると予想している。中銀当局者は直近の発言で、「インフレ率を年内に6. 5%、2017年に4. 5%に引き下げるため、必要な措置を行う用意ができている」との見解を示している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	1月14日	1月15日	前日比	12月15日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	4,0003	+0,0487	3,8714	+0,1776
	対円	JPY	29,52	-0,62	31,42	-2,52
	対ユーロ	BRL	4,3459	+0,0715	4,2278	+0,1896
円	対ドル	JPY	118,06	-1,0800	121,68	-4,7000
	対ユーロ	JPY	128,27	-0,56	132,99	-5,28
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	39.500	38.569	-931	44.872	-6.303
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	486,7	496,4	+9,7	456,6	+39,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	16,26	16,33	+0,07	15,94	+0,39
DI Future Apr17 (金利先物)	%	15,75	15,80	+0,05	16,21	-0,41
3 Months US Dollar Libor	%	0,621	0,620	-0,001	0,526	+0,094
CRB Index (国際商品指数)	Index	163,1	159,9	-3,2	174,2	-14,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート

